あなたと一緒にFK

「議員時代の一日」活動スプログ





います

沼部博直(吉祥寺本町・小児科医師)、瀬戸恒雄(本町在住・元東映プロデューサー)、増田進致(東町在住・増田歯科医院)、原利子、 落合朋子、高木須磨子、長谷川耿、林武志(以上、東町在住)、中田浩二(劇団櫂代表)、岡田安弘(南町在住・法政大学理事)、 磯部昌子、岡橋葉子、齋藤理恵、佐々木民枝(以上、吉祥寺南町)、大戸美也子(北町在住·元武蔵野大学副学長)、 篠原智子、戸田里江、福岡真澄(以上、吉祥寺北町)、網野弥生、松田慶子(以上、御殿山)、辻村まち子(中町)、 井野久直、小島壮介(以上、西久保在住)、浅野里加・荒俣佳世子(以上、緑町)、柳岡恭子(境)、小野徹也(境南町)

NPO等

矢澤澄子(元東京女子大学教授·国際女性の地位協会理事)、山本 和(国際基督教大学常務理事)、堀江ひろ子(料理研究家)

ご意見、ご要望を聞かせてください!

www.fukadakimiko.info www.facebook.com/kimiko.fukada

なんでもご相談ください! 090-8025-4457

子どもたちに伝えたい一わたしたちの武蔵野 暮らせる・学べる・働ける─「新・武蔵野スタイル」

いまこそ!子ども政策に予算を集中!













- ●旧平井医院(東町1-12-24)の 三世代居場所づくり
- ●「松井外科閉院」と地域医療の立て直し ●生活道路の通り抜け車両の抑制

御殿山



- ●吉祥寺通り・ 井の頭通りへの「ベンチ」設置
- ●災害時のマンション安全支援
- ●空き地・空き家対策



- ●吉祥寺南口の再開発支援
- ●「吉祥寺南病院」の拡充整備
- ●外環地上部道路の根本的な解決
- ●空き地・空き家対策



●北町1丁目水害の根本的解決 ●生活道路の通り抜け車両の抑制



- ●ヨドバシカメラ裏環境浄化と安全
- ●東急裏のさらなる商業の活性と安全



重点政策 そうだ!学校があるじゃないか!

学校施設の建て替え・更新に合わせて、学校を「複合施設」に!

国の「教育再生会議」では、地域が学校運営にかかわる「コミュニティスクールの推進」が提言され、検討が始まりました。(産経新聞 2015 年 3 月 2 日付) ――子どもの健康・安全・安心と、高齢者の地域参加、災害時の生活支援拠点づくり――

「食という字は、人を良くすると書くのよね」 一と堀江ひろ子さんは言いました。

すべての学校に「自校式給食調理場」を設置へ!

市内4小学校に加えて

生ごみの 内訳

茶がらなど食品外のもの6%

調理くず 55%

(高知県地球温暖化防止活動推進センターより)

児童・生徒の毎日の給食はもちろんのこと、高齢者の方や、子育て中の方々も、 だれもが「おいしい食事」ができる設備を設置します。 災害時にも、避難拠点として、調理施設はその機能を発揮します。

なかなか友達ができません。不安になります!

食べ残し 39%

空き教室を活用し「チャイルドセンター」を設置へ!

子育て家庭の「スタート」から、教育・福祉・保健等を総合的に応援します。 「仲間づくりの居場所」や「保育」「一時預かり」「シッター」派遣等、 在宅子育て家庭も、働く子育て家庭もトータルで応援します。

地域で働ける職場がほしいのよ!

提言3

「武蔵野版保育サポーター」(仮称)人材育成で地域雇用を

(公益財) 武蔵野市子ども協会による「保育サポーター」育成講座で、 子育て経験をキャリアに展開。地域で働ける「雇用の場」を作り出します。

乳幼児から高齢者まで、子どもたちとの交流も大事よね!

活き活き通える「ディサービス」も複合します!

お一人暮らしが増えている武蔵野。「みんなと過ごせる時間」に加えて 「より楽しい時間へ」と充実を図ります。

「ケアを受ける方」の笑顔と満足は、「ケアをする方(ご家族)」の安心 と幸せにつながります。

おいしいものを少しだけ食べたいのよね!

提言 5

「武蔵野版食育ソムリエ」(仮称)の資格取得により 「介護報酬上乗せ」を実現します!

「ケア」のお仕事は、心(感情)が伴うお仕事です。 武蔵野市独自の「食育ソムリエ資格」(仮称)を取得したヘルパーさんには、 上乗せ報酬を実現します。

武蔵野市独自のきめ細やかな「介護と看護(ケア)」の充実と 「武蔵野市独自のケアに関わる人材育成」を実現します。



だれかに見守られていること、 住み慣れた地域にいられることは、 だれもが願う姿です。

これからの人口減少・高齢時代の 介護・看護は、ケアを受ける側も ケアをする側も、互いに「よかった」と 振り返ることができるケアで あることが大切です。

頑張れ深田さん!

武蔵野市への熱い心。特に、立場の弱 い「子ども」「女性」「高齢者」「障が いを持った方々」に対する女性ならで はの細やかな心配り、気づき。しかも、 すぐに実行する「行動力」は抜群!今、 武蔵野市が必要としているのは、こう いう人材なのです。これからを担う子 どもの教育は大切。教育は勉強だけで はありません。大事なことは、いくつ になっても元気でいられること…… <健康長寿>の源は<食育>にあり! 頑張れ深田さん!勿論、私もしっかり お手伝いさせて頂きます!



料理研究家・栄養士の堀江ひろ子です。 私は深田さんの大ファンの一人です。

地方への上質感のある高齢者施設を設置する!

(平成27年4月より)

介護保険料+約800円アップ=月額平均約5.980円

特養增設(平成27年度)

地域雇用も 生まれますね!

「都市部の高齢化対策に関する検討会| (2013年9月厚労省報告書)

- ①自治体以外の介護施設の整備を限定的に認める。
- ②移住後は、後期高齢者の保険料負担を移住前の自治体が負担。
- ③特養以外のケア付き住宅にも拡大。

先行事例:杉並区は南伊豆町に特養設置

提案:武蔵野市友好都市に「高級高齢者施設」設置

直点政策

子どもたちの「教育の機会均等」と「格差」を是正する!

「生きる」&「学ぶ」機会は均等 g(成長率)

『21世紀の資本論』トマ・ピケティ著

「世界先進国の上位1%の所得階級層に、 富が集中している」

ピケティは、経済的不平等が、子どもの格差にも影響を与えて いると指摘しています。



子どもたちは私たちの「未来の希望」です。ひとりひとりの「学ぶ」「生きる」をしっかりと応援していきます。

◎地域の方による個別指導

☆公益社団法人シルバー人材センターによる、放課後 の個別指導の環境整備と活動支援体制をさらに拡充。

◎教育バウチャー制度の創設

☆地域の方々のご協力で、学習支援に加え、習い事 やスポーツに利用できる「クーポン券」を発行。 ☆防災教育・年金教育・消費者教育・アントレプレ ナー(起業・創業)教育等にも取り組むと共に、武 蔵野の地域史・民話を取り入れた「教科武蔵野(仮 称)」の創設により地域教育を拡充。

◎無返済ファンドの創設

☆国・都・民間の同制度の利用状況を踏まえ、返済 計画を FP (ファイナンシャルプランナー) のアドバ イスを受けながら作成。市民の方々や企業からの 寄付をもとにした基金づくり「武蔵野市版ペンデ ルトンさん無返済基金(仮称)」を創設。 ※ペンデルトンさん 『あしながおじさん』 (1912年 ジーン・ウェブスター著)

全ての子どもたちへ

◎障がい児支援

☆住み慣れたまちで、見守られて暮らすことが親の

願い。途切れの無い就学支援に加えて、健康増進や

疾患の早期予防にも役立つよう、各種検査や歯科治

療、予防注射や測定も苦手な子ども達に、一貫した

◎いじめ・不登校・引きこもり支援

☆身近な地域での成功体験を積み上げて、少しずつ

自信を取り戻していきましょう。先進自治体が取り

組む自立支援事業等を参考に、きめ細やかなプログ

医療連携事業を進めます。

ラムを作成。

◎放課後の居場所

☆学童とあそべえは、今後一体的に「子どもたちの生 涯学習の場」として運営し、働くご家庭のために、お 迎えができる夜 7 時以降までの長時間預かりを実現。

◎図書館の機能アップ

☆図書館で「子どもたちが、読書・学習できるスペ ース」を創設。地域の方々による「読み聞かせ」の 事業化、いつでも子どもたちが読書・調査研究がで きる環境整備を促進

◎ひとり親(母子・父子)家庭支援

☆経済的支援に合わせ、地域の方々とご一緒に、 忙しいご家庭向けの「作りおき・簡単レシピ」など の「食育講座」で生活支援を提供。

◎スポーツ・健康の増進

☆市の東部エリアのスポーツ広場の確保に向け、公 共施設や商業施設の屋上利用等、この分野でも産学 民公連携のまちづくりに挑戦。

「武蔵野版子ども条例」(仮称)

2010年国連子どもの権利委員会の日本への懸念は、子どもの間に存在する不平等や格差に対して「人権をベースと した包括的な国内行動計画が欠如」していることでした。まずは、武蔵野市から、子どもは権利の主体・生きる主体で あることを定める「子ども条例」を制定します。